

科目ナンバー	ARS-2-014-k			科目名	フィールドワークの方法I		
教員名	鈴木 鉄忠			開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	国内外でフィールドワークを行う前に、現場を歩き、観察し、人の話を聞くための社会科学的な方法を学びます。①「フィールドワークとは何か、なぜフィールドワークか」から始めて、②「フィールドで何をやるか」(観察法)、③「フィールドワークの最中および後で何をやるか」(フィールドノートの作成と分析)を、授業、グループ議論および課外実習を通して学んでいきます。現場での観察データをフィールドメモ帳に記録し、清書版フィールドノートに書き上げていくスキルを身につけます。						
到達目標	到達目標は、以下の3つです。①フィールドワークに関する基礎知識と方法を説明できるようになること、②現場(フィールド)を歩き、観て、聞いたことを記録し、清書版フィールドノートを含む報告書を完成できるようになること、③フィールドから学ぶことの魅力を体で覚えること。さらに、ゼミ論文や卒業論文の執筆のとき、さらには社会に出た後に、自分一人でフィールドワークの企画立案・実施・分析・報告までできるような総合的スキルの習得を目指します。						
「共愛12の力」との対応							
識見	自律する力			コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	○
共生のための態度		自己を抑制する力	○	協働する力	○	構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性	○	関係を構築する力	○	実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	「座学」でフィールドワークの方法を学ぶことほど、学習効果が薄く、退屈なものはありません。それゆえこの授業では、受講生の主体的な学習を求めます。そのために以下のような学内外でのアクティブラーニングを実施します。①事前配布資料や映像をめぐるグループ・ディスカッション、②受講生またはグループで選んだ現場でのフィールドワークの実施(授業時間外学習)、③フィールドノートをめぐるグループ・ディスカッション。授業中または次の授業に、教員からのコメントやフィードバックを行います。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		
受講条件 前提科目	国際コースは専門科目、それ以外のコースは自由科目です。「海外フィールドワーク」や国内地域でのフィールドワークを予定している学生には、本科目の受講を強く勧めます。 なお履修生が40名を超える場合、以下の優先順位で選抜を行うことがあります。 国際コース2年および国際コース3年＞国際コース4年＞他コース2年以上						
アセスメントポリシー及び評価方法	評価方法は以下の得点配分で行い、最終評価は総合的に判断します。 参加の「質」:複数の小課題の提出状況と内容、グループワークへの参加、フィールドワークの実施にいたるプロセス(調査計画書、大学への提出書類、調査対象者へのアポイントメントとフィードバックを含む) 50% 期末課題:清書版フィールドノートを含む報告書の提出 50%						
教材	佐藤郁哉、『フィールドワーク 増訂版一書をもって街へ出よう』新曜社、2006年、2200円+税 ISBN:9784788510302						
参考図書	以下は参考図書および副読本として、図書館や書店で入手するなどして、積極的に予習復習に役立ててください。なお授業のなかでこれらの文献を活用することがあります。 フィールドワークの実際や方法について、以下を参照。 Malinowski, B.(1922), Argonauts of the Western Pacific, Routledge & Kegan Paul(＝増田義郎訳(2010)『西太平洋の遠洋航海者ーメラネシアのニュー・ギニア諸島における住民たちの事業と冒険の報告』講談社学術文庫) 山中速人(編著)、『マルチメディアでフィールドワーカーーCD-ROM付 七人のフィールドワーカー』有斐閣、2002年 R.エマーソン/R.フレッツ/L.ショウ、『方法としてのフィールドノートー現地取材から物語作成まで』(佐藤郁哉／好井裕明／山田富秋訳)新曜社、1998年 新原道信、『旅をして、出会い、ともに考えるー大学で初めてフィールドワークをするひとのために』中央大学出版部、2011年 宮内泰介、『自分で調べる技術ー市民のための調査入門』岩波書店、2004年 山口県立大学国際文化学部フィールドワーク実践論チーム(編)、『キャンパスを飛び出そうーフィールドワークの海に漕ぎだすあなたへ』みずのわ出版、2006年 宮本常一／安溪遊地、『調査されるという迷惑ーフィールドに出る前に読んでおく本』みずのわ出版、2008年 鈴木鉄忠、『「地域での学び」をふりかえるー「フィールドワークの方法」の授業における「失敗体験」を事						

例に」『共愛学園前橋国際大学論集』第19号、131～153頁、2018年
鈴木鉄忠、「『本物を見た!』—真正性と「観光のまなざし」の間の海外体験学習」『共愛学園前橋国際大学
論集』第20号、2019年

内容・スケジュール

1週目			
授業学修内容	【ガイダンス】 ・この科目の概要と到達目標、課題について説明する		
授業外学修内容	「フィールドワーク」からイメージすることを挙げる	時間数	2
2週目			
授業学修内容	【フィールドワークとは何か】 ・フィールドワークとは何か、現場での調査がフィールドワークと言えるためにはどのような要件を満たす必要があるか、についてレクチャーと映像資料から学ぶ。		
授業外学修内容	テキストの指定箇所を読んでまとめる	時間数	2
3週目			
授業学修内容	【フィールドノートとは何か】 ・フィールドワークに不可欠なフィールドノートとはどのようなものか、レクチャーと映像資料から学習する		
授業外学修内容	テキストの指定箇所を事前に読んでまとめてくる	時間数	2
4週目			
授業学修内容	【フィールドワークを体験する】 ・大学キャンパス内で約30分のフィールドワークを行う。観察したモノや人をフィールドメモ帳に記録する。		
授業外学修内容	フィールドメモ帳を基に、清書版フィールドノートを作成する	時間数	2
5週目			
授業学修内容	【フィールドワークをふりかえる】 ・学内フィールドワークとフィールドノートをグループのワークショップ形式で議論する。どのようにしたら「厚い記述」が可能になるのかを検討する。		
授業外学修内容	学内でのフィールドワークと作成したフィールドノートに関するグループワークのふりかえりを行う	時間数	2
6週目			
授業学修内容	【調査のときにしてよいこと／いけないことー調査倫理というルール】 ・フィールドワークの際にどのようなことに注意すべきか、調査倫理を学ぶ		
授業外学修内容	調査倫理に関する指定文献を読んで理解したことをまとめる	時間数	2
7週目			
授業学修内容	【調査のときにしてよいこと／いけないことー調査倫理の実際】 ・実際に起こった調査倫理をめぐる問題についてグループで議論する		
授業外学修内容	調査倫理に関するグループでの議論から理解したことをまとめる	時間数	2
8週目			
授業学修内容	【フィールドワークの調査プラン策定】 ・調査計画書の策定とフィールドの選定を行う		
授業外学修内容	学外フィールドワークの調査計画を策定する	時間数	2
9週目			
授業学修内容	【フィールドワークの準備】 ・調査実施にかかわる書類作成、調査対象地へのアポイントメント、実査のための準備を行う		
授業外学修内容	大学および調査対象者に提出する調査実施願を作成する	時間数	2

10週目			
授業学修内容	【フィールドワークの実施】 ・調査計画書に基づいて選定した現場に赴き、観察とインフォーマルな聞き取りを行い、フィールドメモ帳に記録する		
授業外学修内容	選定した現場に直接赴き、90分以上のフィールドワークを実施する	時間数	2
11週目			
授業学修内容	【清書版フィールドノートの作成】 ・フィールドメモ帳を基に、清書版フィールドノートを作成する		
授業外学修内容	5000字以上の清書版フィールドノートを作成する	時間数	2
12週目			
授業学修内容	【清書版フィールドノートを加筆・修正する】 ・グループでの議論を通して、清書版フィールドノートの初稿を加筆・修正する		
授業外学修内容	清書版フィールドノートの初稿を加筆・修正する	時間数	2
13週目			
授業学修内容	【フィールドワークの報告と議論①】 ・フィールドワークを通して得た知見と考察をプレゼンテーションする。		
授業外学修内容	プレゼンテーションの準備を行う	時間数	2
14週目			
授業学修内容	【フィールドワークの報告と議論②】 ・フィールドワークを通して得た知見と考察をプレゼンテーションする。		
授業外学修内容	プレゼンテーションの準備を行う	時間数	2
15週目			
授業学修内容	【まとめ・総括】 ・フィールドワークの方法と実際に関するリフレクションをKCGに記入する。清書版フィールドノートを含めた最終報告書を作成する。		
授業外学修内容	リフレクションをKCGに記入する。最終報告書を作成する。	時間数	40
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	ARS-2-014-k	Subject	Fieldwork Methods I		
Name	鈴木 鉄忠 (Suzuki Tetsutada)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	Before conducting fieldwork, we learn the scientific methods of fieldwork: 1) "What is fieldwork and why is it?" 2) "What to do in the field" (observation and note-taking), 3) "What to do after fieldwork" (writing fieldnotes) through lessons, group discussions and extracurricular activities. We will acquire the skills to record qualitative data at the site in a field and write it up in a fieldnotes.				